

令和8年度 公益社団法人
上里町シルバー人材センター事業計画書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

様々な感染症の流行、そして異常気象、加速する気候変動、全国各地で多々発生している災害等と予断を許さない日々となってきました。今年は災いの少ない年であることを祈りつつ、各自が災害への備えを進める年にしなければいけません。日本経済は人口減少や少子高齢化、都市と地方の経済格差といった構造的なマクロ課題はあるものの緩やかなプラス成長が継続されると思われまます。米国の関税政策や世界経済の不透明性など不安な部分はあるものの、海外経済や日本経済は大崩れすることはないと考えられます。

「フリーランス法」が令和6年11月1日に施行され、当シルバー人材センターでは令和8年4月より会員に業務委託する契約方法の見直し等をおこない、会員の皆さんが安心・安全に就業できる環境を整備して参ります。

会員が持つ知識・経験・技能を活かし安全就業はもとより適正就業、就業拡大、会員数増大に力を注ぎ、より多くの高齢者の方々に就業していただき、受注いただいた仕事を通じて地域の暮らし、まちづくり、そして地域社会の発展に貢献できる組織を目指します。

1 現状と課題

現在の日本の社会・経済構造は、高齢化と人口減少という大きな転換期にあり、その中でシルバー人材センターが高齢者雇用を果たす役割は非常に重要です。そのためには、就業形態の柔軟化、仕事の多様化、企業や地域との連携強化などの社会的な取り組みが必要です。会員の方々の健康管理にはより注意を払うと同時に後期高齢者であってもできる就業の開拓を急がなくてはなりません。

2 計画目標と方針

- 1) 契約金額の維持 (目標: 1億8千万円、中期計画 1億6千8百万円)
- 2) 派遣比率の向上 (目標: 契約額の派遣比率 55%、中期計画 46%)
- 3) 会員数を維持 (目標: 会員数265名、中期計画 260名)
- 4) 高い就業率の維持 (目標: 85%、中期計画 81%)
- 5) 女性会員比率の向上 (目標: 40%、中期計画 37%)
- 6) 就業中、就業途上の事故撲滅

3 重点的施策

- 1) 会員数維持（女性比率向上）
- 2) 就業開拓
- 3) 安全・適正就業
- 4) 町役場・町議会そして外郭団体との関係強化
- 5) 組織・運営体制の強化

4 会員維持について

入会説明会である『お仕事説明会』を前年に続き毎月開催とします。そして7月と2月は女性限定の説明会、10月と2月を強化月間として月2回の開催で入会者の促進を図ります。また、令和9年1～3月には令和8年度の会費を無料とするキャンペーンを実施して、入会へのモチベーションを高めます。今後はワークシェアリングを拡げることにより、会員就業率の増加、会員数の維持をしていきます。

5 就業開拓について

就業開拓専門員が中心となり、引き続き新規の顧客にて就業開拓を進めてまいります。また、会員の望むような就業を増やし就業率の改善をします。特に、ホワイトカラー向け事務職種の派遣開拓及び後期高齢者であってもできる就業の開拓を急がなくてはなりません。

6 安全・適正就業について

今年度も安全就業に取り組んでいきます。それに加えまして会員の健康管理のため、フレイル測定の対象を拡大してフレイルとの共生社会を目指します。また、適正就業に関しては就業実態を把握し、契約内容・就業形態を積極的に見直します。

7 町役場・町議会との関係強化について

シルバー人材センターの事業には、町役場・町議会のセンターの意義と活動に対する理解、支援が不可欠となります。今後も定期訪問を通じて強化していきます。

8 組織・運営体制の強化について

導入済みの業務・経理の統合システムを有効活用し、職員の負担を減らします。職場の労働環境を改善すると共に職場の活性化を図ります。